

# 令和5年度 上田上小学校学校評価

評価の基準 (4点満点 3.4以上-A 2.4以上-B 2.4未満-C)

項目	評価の観点	項目	児童	項目	保護者	教職員	地域関係
主体的・対話的で深い学び	1 支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践	クラス全体で、助け合ったり、協力したりして、学習や行事に取り組んでいる。	A	支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践を進めている。	A	A	A
	2 協同する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善 (ICTの活用含む)	友だちと教え合ったり、相談し合ったりして勉強することに取り組んでいる。	A	協同する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善に取り組んでいる。(ICT活用含む)	A	A	
	3 主体的・対話的で深い学びを追究する授業研究や研修会の実施	—	—	主体的・対話的で深い学びを追究する授業研究や研修会を進め、授業の工夫・改善に取り組んでいる。	B	B	
道徳教育の充実	4 生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳実践力を育てる活動の実施	①思いやりや命の大切さについてよく学んでいる。 ②道徳の時間は自分のことや友だちのことを考えながら学習している。	A	生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳実践力を育てる活動の実践を進めている。	B	A	A
	5 道徳科の授業・評価に関する研究や資料の開発・整備・交流	—	—	ものごとを様々な視点からとらえ考えさせる道徳科の授業・評価に関する研究を行っている。	—	B	
	6 保護者等への道徳科の授業公開	—	—	保護者等への道徳の授業公開を行い、道徳の授業の工夫・改善を進めている。	A	A	
体力づくり	7 たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善	体育の授業や行事などは楽しく、進んで取り組んでいる。(普段の体育の授業、運動会など)	A	たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善に取り組んでいる。(普段の体育の授業、運動会など)	B	B	B
	8 体力づくりを推進する運動実践	体力づくりに進んで取り組んでいる。(マラソン大会(12月実施)なわとび大会(1月実施)など)	B	体力づくりのための運動に進んで取り組んでいる。(マラソン大会(12月実施)、なわとび大会(1月実施)など)	A	A	
	9 体を動かす気持ちよさを体験させ、進んで体を動かそうとする意欲の育成	①運動に進んで取り組んでいる。 ②給食など、食事は好き嫌いをなく食べようとしている。	B	進んで体を動かそうとする意欲の育成や食育指導を進めている。	B	B	
指導改善 (組織的・計画的)	10 学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善	①間違えた所を分かってまで勉強する。 ②授業中話をしっかり聞いている。 ③進んで宿題や自主学習をしている。 ④読書に進んで取り組んでいる。 ⑤外国語に楽しく取り組んでいる。	A	学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善を進めている。(なのはなタイム・授業研究会・教科担任の授業など)	B	A	B
	11 教職員の指導力、情報活用能力、及び組織的な教育力の向上	—	—	教職員の指導力、情報活用能力、教育力の向上に取り組んでいる。	B	B	
	12 働き方改革の取組と教育活動の質の改善	—	—	教育活動の質の向上を図りつつ働き方改革に取り組んでいる。	B	B	
育ちと学びを支える連携							
① 家庭・地域との連携・協働	13 保護者の子育てに対する積極的な支援	先生と学校や家のことについてよく話している。	A	保護者の子育てに対する積極的な支援を進めている。(家庭連絡、教育相談SC、巡回訪問など)	A	A	A
	14 保護者・地域との交流や情報発信、参観・懇談会、研修会の実施、地域人材の活用	①上田上の地域へ出かける学習に進んで取り組んでいる。 ②お家の人は学校のことをよく知っている。	A	保護者・地域との交流や人材活用で体験活動(お話し会、昔遊び、町探検、昔調べ、葉の花づけ、みそづくり、田んぼ、紙漕など)を充実させ情報発信している。(ホームページ、学校発行、学校公開、参観、懇談会など)	A	A	
	15 防災教育の推進、感染症対策の推進等、安心・安全な学校づくり	①火事や地震の時、どうしたらよいか知っている。(避難訓練、引き渡し訓練など) ②外から帰ったら手洗いうがいをする。	A	防災教育や感染症対策の推進など安心・安全な学校づくりを進めている。(避難訓練、引き渡し訓練など)	A	A	
② 保幼小中の連携	16 子ども校種間交流や教員の出前授業	幼稚園や、他の学年の友達などとなかよく力を合わせて取り組んでいる。(たてわり活動、さくら会など)	A	たてわり活動や、子ども校種間交流などを行い、連携を進めている。(たてわり活動、運動会、さくら会など)	A	A	B
	17 校種間の授業公開や合同研修会	—	—	校種間の合同研修会が実施され、連携を進めている。(学びの礎など)	—	B	
	18 保幼小中の接続期の教育課程の編成等校種間のカリキュラム研究	—	—	校種間の授業公開、カリキュラム研究を進めている。	—	B	
組織的体制の充実							
① 生徒指導体制の充実	19 いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導	友だちにいじわるやいざづらをしていない。	A	いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導を進めている。	B	A	A
	20 生徒指導・教育相談体制の確立と組織的な推進	こまったことがあれば、おうちの人に相談している。	A	生徒指導・教育相談を組織的に推進をしている。(子ども支援コーディネーター、スクールカウンセラー)	A	A	
	21 家庭・地域・関係機関との連携による指導	①先生や友達、地域の人によくあひざつをしている。 ②地域の行事などに進んで参加している。	A	家庭・地域・関係機関との連携による指導を進めている。(朝の立当番・町別児童会・学校運営協議会)	A	A	
② 特別支援教育の充実	22 個別的教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用	—	—	個別指導計画の作成と活用を進めている。	—	A	A
	23 組織的・計画的な特別支援教育体制の確立	—	—	組織的・計画的な支援体制を進めている。	—	B	
	24 関係機関と連携した相談体制の充実	—	—	関係機関と連携した相談体制の充実を推進している。(教育相談センター・スクールカウンセラーなど)	—	A	
学校満足度	児童生徒の学校満足度	学校は楽しい。	A	児童は、楽しく学校生活を過ごすことができている。	A	A	A

◎今年度は、児童の評価が25項目中16項目で昨年より上がり、平均点が3.59点(昨年+0.09)だった。その中で「人への思いやりや命の大切さ」が3.92点(昨年比+0.43)や「いじめをしないが」3.68点(昨年比+0.14)が高かった。これは、全校児童が取り組んだいじめ防止活動や道徳科の授業などの成果であろう。また、「みんなで協力して取り組む」3.87点(昨年比+0.1)や「友だちと対話をして学ぶ」3.73点(昨年比+0.09)も高かった。これは、音楽会、運動会、学習発表会などの行事を通して、仲間への思いやりや協力を育んだり、毎日の授業でめあてをしっかりと示し、対話を重視した「上田上スタンダード」の取組が定着したりした成果が感じられる。一方「給食を好き嫌いをなく食べている。」3.37点(昨年比-0.34)や「本が好きでよく読んでいる。」3.15点(昨年比-0.52)が昨年より低い。給食については、給食指導や食育指導を充実させると共に家庭にも呼びかけ、好き嫌いを減らす取り組みが必要であろう。読書については、図書ボランティアの方々に読み聞かせや図書室の整備をしていただき充実してきたが、さらに各学級や全校で読書や本に親しむ機会を設けていきたい。

◎保護者の評価の全項目の平均は、3.46点(昨年比+0.16)で20項目中16項目で昨年より評価が上がった。評価は、全項目3点以上(4点満点中)であった。特に「保護者・地域との交流や人材活用による体験活動の充実、情報発信」は、3.77点や「たてわり活動や子どもの校種間交流」が3.71点と高かった。今年度は、地域学習で学んだことを子どもたちが発信する活動を充実したことが評価された。子どもたちは、学習発表会で他学年、保護者、地域の方に工夫してすばらしい発表を行った。また他校とオンラインでの交流(4年生と仰木小・沖島小)(わかば学級と青山小・瀬田東小)(6年生と上田小)も行った。また、従来のたてわり活動やさくら会(1年生と上田上幼稚園5歳児の交流)に加えて今年度は、新たに55交流(5年生と正体ののはな保育園5歳児の交流)も行い、有意義であったので、ぜひ次年度以降も実施していきたい。

◎教職員の評価は、平均点が3.5点(昨年比+0.1)だった。「たてわり活動や子どもの校種間交流」3.75点(昨年と同じ)や「地域との交流や情報発信(学校公開)」は、3.83点(昨年比+0.08)が高かった。また、「学力向上を目指した指導の工夫」は、3.58点(昨年比+0.25)だった。や「主体的対話的で深い学び」3.55点(昨年比+0.17)で増加した。今年度、校内研究、他校との交流、学習発表会などに取り組み、授業を改善したり児童の発信に熱心に取組んだりしたことで児童の達成感や自信を育むことができた。少人数の学校なので今後もこれらの取り組みを続けて、児童のコミュニケーション能力や自己肯定感を高めていきたい。道徳科の授業や評価の項目が、2.92点(昨年比+0.09)や食育・保健指導の項目が3.17点(昨年比-0.08)は、低かったので次年度充実させたい。

◎今年度コロナが5類になったことで、始業式や入学式を体育館で全校が一堂に会して実施したり、音楽会や運動会で保育園・幼稚園・中学校と連携・交流したりできた。また、PTA親子清掃(除草作業)や左義長も天候に恵まれ、保護者や地域の方々のご協力でも無事に実施できた。次年度も小規模校である本校の良さを活かして、保護者や地域、近隣の学校園と連携して一層充実した教育活動を実施していきたい。